

第41回全日本少年サッカー大会北海道大会 札幌ブロック予選

開催要項

1. 主 旨 札幌市の少年サッカーの技術の向上と心身の健全な育成とスポーツ精神の高揚を図るとともに第41回全日本少年サッカー大会北海道大会札幌ブロック代表を決定する。
2. 名 称 第41回全日本少年サッカー大会北海道大会 札幌ブロック予選
3. 主 催 公益財団法人 北海道サッカー協会
4. 主 管 一般社団法人 札幌地区サッカー協会、札幌市サッカースポーツ少年団連盟
5. 後 援 一般財団法人 札幌市体育協会、札幌市サッカースポーツ少年団連盟後援会
6. 特別協賛 YKK(株)、花王(株)
7. 協 賛 日本マクドナルド(株)、(株)日清製粉グループ、日清オイリオグループ(株)、ゼビオ(株)
8. 期 日 平成29年9月23日(土・祝)
9. 会 場 札幌サッカーアミューズメントパーク(SSAP)
10. 参加資格
 - (1) 「参加チーム」は大会実施年度に(公財)日本サッカー協会第4種に加盟登録したチーム(以下「加盟チーム」)であること(準加盟チームを含)。
 - (2) 上記「参加チーム」の構成は単一「加盟チーム」に限られ、その「加盟チーム」は年間を通じて継続して活動していること。
 - (3) 「参加選手」は、上記「加盟チーム」に所属する選手であること。
 - (4) この大会の札幌ブロック予選から北海道予選に至るまで、同一「参加選手」が異なる「加盟チーム」へ移籍後、再び大会に参加することはできない。
 - (5) 第4種年代の女子選手については(「クラブ申請」を承認された)同一「クラブ」内のほかのチームから選手を参加させることも可能とする。但し、地区大会から北海道大会に至るまでに、同一「参加選手」が異なる「加盟登録チーム」で再び参加することはできない。
 - (6) 6年生が9名以上いる場合は、同一チームから複数エントリーが可能である。その場合、それぞれのエントリーチームに有資格の指導者、帯同審判員の登録を必要とし、選手の入れ替えが行われないよう、エントリー用紙の提出を義務付ける。
*U-6の参加は認めない。
 - (7) 各チームの登録選手は、原則として本協会発行の選手証(カードの選手証または電子選手証)を持参しなければならない。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。
※電子選手証とは、本協会 WEB 登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・大会申込書を印刷したもの、またスマートフォンや PC 等の画面に表示したものを示す。
 - (8) 引率指導者は「参加チーム」を掌握指導する責任ある指導者であること。また、内1名以上が本協会公認コーチ資格(D級コーチ以上)を有すること。
 - (9) 参加選手はスポーツ安全協会傷害保険(第1種A)もしくはこれに準ずる傷害保険に加入していること。
 - (10) 上位4チームは、第41回全日本少年サッカー大会北海道予選[平成29年10月7日(土)~10月9日(月・祝)・小樽]の参加を義務付ける。
 - (11) リーグ戦上位チームにはシード権を与える。
11. 参加チーム リーグ戦上位64チームによる札幌地区プレーオフを勝ち上がった16チーム。
12. 大会形式 札幌地区代表16チームによるトーナメント方式とする。(4ブロック)

13. 競技規則 (公財)日本サッカー協会制定「サッカー競技規則2016/2017」および「8人制サッカー競技規則」による。
14. 競技のフィールド (1) フィールドの長さ(タッチライン)は68m、幅(ゴールライン)50mを基本とする。
(2) その他ペナルティエリア等の長さに関しては8人制サッカールールに準ずる。
(3) ゴールポストの間隔は5m、クロスバーのグラウンドからの高さは2.15mとする。※ゴールは競技者が負傷しないように安全に設置しなければならない。
15. 試合球 少年用公認4号球を使用する。
16. 競技者の数および交代 (1) 1チーム8人の競技者によって行われる。チームの競技者のうち1人はゴールキーパーとする。
(2) 登録できる交代要員および交代の最大人数は8名とし、交代して退いた競技者は交代要員となり、再び出場することができる。(16名登録のフリー交代)
(3) 交代の手続き
①交代して退く競技者は、交代ゾーンからフィールドの外に出る。
②交代要員は、交代ゾーンからフィールドに入り、競技者となる。
③交代は、ボールがインプレー中、アウトオブプレー中にかかわらず行うことができる。但し、交代で退く競技者が負傷している場合は、主審の承認を得た上でどこからフィールドを離れてもよい。
④交代について、主審・補助審判の承認を得る必要はない。
(4) ゴールキーパーは、事前に主審に通知した上で、試合の停止中に入れ替わることができる。
17. 競技者の用具 (1) ユニフォームは(公財)日本サッカー協会に登録されたものを原則とする。
(2) 上衣、パンツ、ソックスは正のほかに副としてこれと異なる色の上衣、パンツ、ソックスを携帯すること。
(3) 審判と類似の色の上衣を用いることはできない。
(4) 選手番号を付する場所及びサイズは、原則として次のとおりとする。
背中の番号の大きさは、高さ25cm程度、横はこれに比例して適当な大きさで背番号は見やすいものとする。また、ユニフォームの縞(縦縞、横縞)の上衣には無地(縦25cm、横25cm位)に背番号を付けわかりやすくする。
(5) 前面の番号は、右側、左側または中央に高さ10cm程度のものとする。
18. テクニカルエリア (1) テクニカルエリア(ベンチ)に入ることができる人数は、交代要員8名、引率指導者4名とする。
(2) その都度ただ1人の引率指導者のみが戦略的指示を伝えることができる。
19. 審判員 審判は主審・副審(2)、四審の4名で行う。
20. 試合時間 (1) 試合時間は40分(20分-5分-20分)とする。
(2) 勝敗の決定しない時は、いわゆるPK方式(3人)により次回進出チームを決定する。代表決定戦(各ブロック決勝戦)においては、10分(5分-5分)延長し、なお決しない時はPK方式(3人)により決定する。
21. 懲罰 (1) 本大会の予選は懲罰規定上の同一の競技会とみなし、予選終了時で退場・退席による未消化の出場停止処分は本大会において順次消化する。
(2) 本大会は、本協会「懲罰規程」に則り、大会規律委員会を設ける。
(3) 大会規律委員会の委員長は、札幌地区第4種委員長が務める。委員については委員長が決定する。
(4) 本大会期間中に警告を2度受けた競技者は、本大会の次の1試合に出場できない。
(5) 本大会期間中において退場を命じられた競技者は、本大会の次の1試合に出場できず、それ以降の措置については本大会規律委員会において決定する。競技者が退場を命じられた場合は、その競技者のチームは交代要員の中から競技者を補充することができる。主審は競技者が補充されようとしている間は、試合を停止する。

(6) 本大会諸規定および本記載事項にない事項に関しては、大会規律委員会にて決定する。

22. 参加申込 (1) 参加申込書・プライバシーポリシー同意書の提出
(2) 大会参加費の納入
(3) 親権者同意書の提出
(4) 選手の変更・追加登録は、平成29年9月19日(火)までに届け出ること。
(5) 参加申し込み締め切り 平成29年9月3日(日)19:00
*(一社)札幌地区サッカー協会を通じて(公財)北海道サッカー協会へ申込手続きが行われる。
23. 参加料 3,000円
24. 組合せ 未定
25. 帯同審判員 (1) 出場チームは、(公財)日本サッカー協会登録審判員を帯同させること。
(2) 帯同審判は、大会期間中審判業務に当たらせるものとする。
26. 監督会議 リーグ戦最終日平成29年9月3日(日) 19時00分から
場所 北海道立総合体育センター(北海きたえーる)
27. 開会式 平成29年4月30日(日)9時より、札幌厚別公園競技場で行う。選手・監督は全員参加すること。参加しない選手は大会への参加を停止することもある。
28. 閉会式 平成29年9月23日(土・祝)決勝戦終了後
場所 札幌サッカーアミューズメントパーク(SSAP)
29. その他 (1) 札幌市サッカースポーツ少年団連盟の活動方針を遵守し、大会運営に積極的に協力すること。参加資格等、その他不都合な行為があった場合、出場を停止することもある。
(2) 試合開始1時間前に選手証と大会エントリー表・メンバー表の確認、試合開始30分前に、ユニフォームのチェックを義務づける。
(フィールド・キーパー正副4着持参すること)
(3) 荒天・震災・雷等不測の事態が発生した場合は、本大会運営委員会(札幌地区サッカー協会理事長・競技委員長・審判委員長などで構成)において、協議の上、対応する。

以上